

研究課題名	口唇裂・口蓋裂患者における裂型別永久歯の先天性欠如ならびに矮小歯に関する研究
研究期間	2026年1月26日～2030年12月31日
研究の対象	今田矯正歯科（1982年12月31日～2019年12月31日）及びWellかむ矯正歯科（2020年2月1日～2025年2月1日）で口唇裂・口蓋裂の治療を受けられた方
研究の目的・方法	研究目的：顎裂の存在と歯の数や大きさの異常との関係について明らかにすることです 研究の方法：矯正歯科治療（きょうせいしかりょう＝歯並びとかみ合わせを良くするちりょう）を始める時の検査資料や経過観察中の資料を使ってその歯の数と大きさの異常について調査します。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：①パノラマエックス線写真、②デンタルエックス線写真、③オクルーザルエックス線写真、④顔面写真、⑤口腔内写真、⑥石膏模型、⑦診療録等 試料・情報の管理責任者：広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学 教授 加来真人
利用または提供を開始する予定日	2026年1月26日（実施許可日以降）
個人情報の保護	研究に用いる情報から氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し、代わりに新しく研究用の番号を付けて取り扱います。個人と連結させるための対応表は、Wellかむ矯正歯科の研究責任者が厳重に管理します。
外部への試料・情報の提供	Wellかむ矯正歯科から本学に情報の提供を受け研究を行います。 本学から外部への情報提供はございません。
研究組織	本学の研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学 教授 加来 真人
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお、公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書

	<p>類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学大学院医系科学研究科生体構造・機能修復学 担当者：教授 加来 真人 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5442</p>
--	---